

<2018年2月22日>

## 2018年度 西鉄グループ事業計画・組織改正

- 西鉄グループでは、第14次中期経営計画(以下、14次中計)の最終年度となる2018年度の事業計画を策定しました。
- 本事業計画では、「にしていつグループ まち夢ビジョン2025」の実現に向け、その第一歩となる14次中計で掲げた重点戦略に基づく各施策を着実に実施し、業績目標の達成を目指すとともに、更なる成長のための基盤を確立してまいります。
- 本事業計画の重点戦略として、天神の機能更新への本格着手など地域マーケットビジネスの深化、首都圏・アジアなど域外への更なる事業展開の推進、国際物流ビジネスの拡大に取り組みます。また、成長実現のための体制整備、特に人材の確保・育成、組織風土の改善(社員のやりがい醸成)に積極的に取り組んでまいります。
- 設備投資額は473億円、分譲投資額は255億円を見込んでおります。
- なお、当事業計画実行のため、事業創造本部の見直しなど組織改正を行います。

### ■2018年度事業計画について

【位置づけ】

#### にしていつグループまち夢ビジョン 2025

福岡のまちの発展をけん引するとともに、  
グローバルビジネスを拡大し、成長する西鉄グループ

16次中計(2022-24)

15次中計(2019-21)

14次中計(2016-18)

#### “次のにしていつ”へのさらなる挑戦

～Moving forward to Next Stage in NNR～

基本  
方針

まち夢ビジョン2025の実現に向けて、  
既存事業の深化とグローバル市場での事業拡大を推し進め、  
“次のにしていつ”へ向けて一歩踏み出す

重点  
戦略

1. 地域マーケットビジネスの深化
2. 地域マーケットビジネスの域外展開の加速
3. 国際物流ビジネスの拡大
4. 成長実現のための体制整備

2018年度事業計画

2017年度事業計画

2016年度事業計画

## 【重点戦略と主な具体策】

### 1.地域マーケットビジネスの深化

福岡都市圏の成長や沿線の活性化をけん引し、持続的に人が集うまちづくりに寄与します。

#### (1)天神の機能更新への本格着手

- 福ビル街区建替計画の推進
- 西鉄福岡(天神)駅外コンコースのリニューアル(2018 年秋開業予定) など

#### (2)人が集う沿線の創造

- シニアマンション事業の拡大(アイランドシティでの開業準備)
- 大橋西鉄名店街の大規模リニューアル

#### (3)持続可能な公共交通モデルの構築

- バスグループの組織再編
- BRT 輸送体制の構築 など

#### (4)観光・インバウンド需要の取込み

- 観光ビジョンの策定
- 観光列車の導入(2019 年春予定) など

#### (5)新たな収益源の開拓

- ICT の活用研究( ICT 活用プロジェクトによる実証実験の実施)
- 新規事業の研究・開発 など

### 2.地域マーケットビジネスの域外展開の加速

これまで培ったノウハウを活かし、成長が見込めるエリアへの事業展開に挑戦します。

#### (1)アジアビジネスの拡大

- ホテルの開発(バンコクでの建設・開業準備、台北への出店準備)
- マンション・戸建住宅の開発(ベトナム・インドネシアでの事業拡大、新たな進出国・地域の検討)

#### (2)国内他エリアへの展開

- ホテルの開発(クルーム名古屋開業)
- マンション・戸建住宅の開発(首都圏での事業拡大)

### 3.国際物流ビジネスの拡大

ネットワークを拡充するとともに、営業・経営管理体制の強化により迅速な意思決定を実現させ、国際物流ビジネスの競争力を高め、事業拡大を図ります。

#### (1)国際物流ネットワークの拡充と体制整備

- 海外営業拠点の拡充(ニュージーランド、フランス、イタリア等での現地法人設立)

#### (2)グローバルロジスティクスプロバイダーへの進化

- 海運・ロジスティクス事業の拡大(船会社との戦略的提携の拡大、外部倉庫活用の拡大)

#### 4.成長実現のための体制整備

それぞれの施策を有機的に推し進め、成長を実現できる企業への変革を図ります。

- (1) チャレンジ精神・グローバル感覚を高める仕組みづくり
- (2) 多様な価値観の取込み
- (3) 合理的でスピードのある意思決定の仕組みづくり
- (4) 各部・各社が役割に応じて自立し連携する仕組みづくり
- (5) 事業環境の変化に対応した事業の新陳代謝

人材の確保・育成、組織風土の改善(社員のやりがい醸成)に取り組みます。

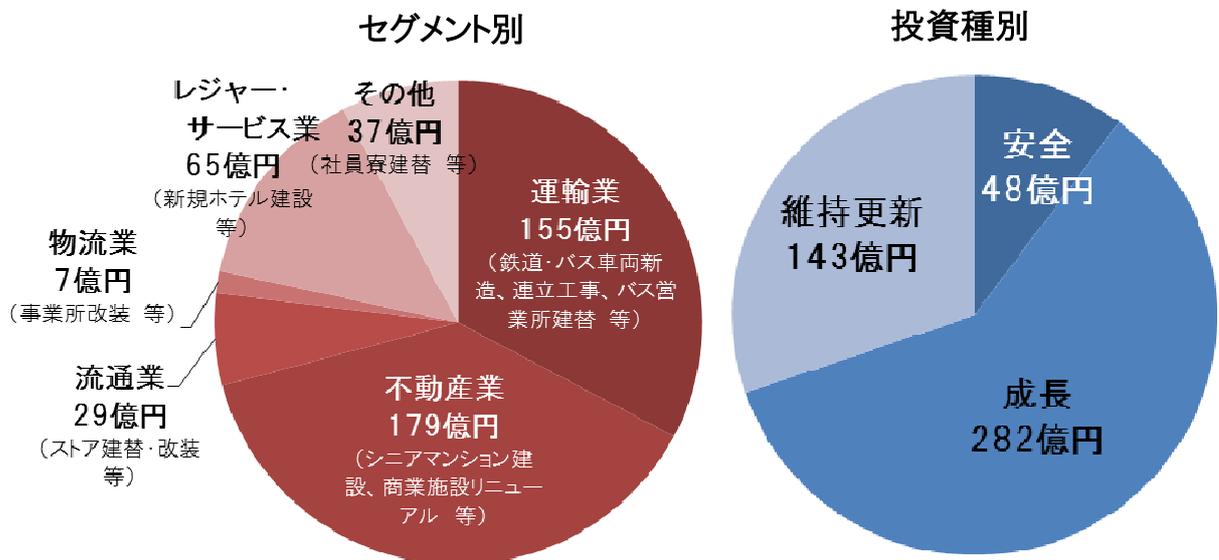
- (1) 将来を担う中堅層で構成されたプロジェクトチーム「POT3.0」の提言
  - 課題の洗い出し、取り組むべき課題に対する解決策を経営陣へ提言

#### CSR 経営の推進

- (1) コンプライアンスセルフチェック結果を踏まえた取組み
- (2) 安全を最優先とした企業運営

#### 【投資計画】

##### 1. 2018 年度設備投資額 473 億円



	2016 年度 実績	2017 年度 見込	2018 年度 計画	3 ヵ年 合計	14 次中計 策定時との差
設備投資額	335 億円	452 億円	<u>473 億円</u>	1,259 億円	△136 億円

※単純合算、億円未満を四捨五入、以下同様

##### 2. 2018 年度分譲投資額 255 億円

	2016 年度 実績	2017 年度 見込	2018 年度 計画	3 ヵ年 合計	14 次中計 策定時との差
分譲投資額	226 億円	211 億円	<u>255 億円</u>	692 億円	+137 億円
原価回収	131 億円	164 億円	<u>227 億円</u>	523 億円	+11 億円
差引	95 億円	46 億円	<u>28 億円</u>	170 億円	+127 億円

## ■2018 年度組織改正について

---

【改 正 日】2018 年 4 月 1 日(日)

【主 な 内 容】事業創造本部の見直し

1. IT 推進部を「事業創造本部」から独立
  - グループ全体の ICT 活用・IT 基盤強化のため
2. 「新規事業・レジャー事業部」「観光事業部」を「観光・レジャー事業部」「新規事業推進部」へと再編
  - 観光・レジャー事業部: 観光戦略機能強化に向けた増員、レジャーとの連携強化のため
  - 新規事業推進部: グループ内外のアイデア・技術・ノウハウを活用し、新規事業の研究・開発を推進するため

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel0570-00-1010)まで